

# 製本現場から見た 製本加工の変化と製本会社の役割

今回の印刷の後加工セミナーは、長野市の渋谷文泉閣の中澤様をお招きして、「製本現場から見た製本加工の変化と、製本会社の役割について」タイトルでお話いただきます。

渋谷文泉閣さんは、長野市で200人の従業員を抱える、上製本を中心に、並製本・特殊製本を手がけており、PUR糊を使って「クーターバインディング」という、手を添えなくても閉じない本を開発し特許を取られています。デジタルを利用しながら、あえて実体のあるアナログへのこだわりを持ち、ものづくりの原点を保ちつつ、こだわりのある本を作っている会社です。製本に対する熱い思いをぜひお聞きください。

開催日時	令和元年 <b>8月30日(金) 18:30~20:30(受付 18時~)</b>
会場	<b>メディアージュ愛知 3階会議室 (TEL 052-962-5771)</b> 名古屋市東区泉1-20-12 (地下鉄桜通線「高岳駅」1番出口より徒歩3分) ※一般の駐車スペースはございませんので、ご参加の際は、公共交通機関をご利用いただくか、車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
参加費	愛知県印刷工業組合 組合員 … 一人 1,000円、 一般 … 一人 2,000円 令和元年 <b>8月9日(金)</b> までに納金してください。 <振込先> <b>三菱UFJ銀行 大津町支店 (普)0754724</b> <b>愛知県印刷工業組合</b> ※振込手数料はご負担ください。当日持参の場合は、事前にご連絡ください。
講師	<b>株式会社 渋谷文泉閣 営業部 課長代理 中澤 美郎氏</b>
定員	<b>40名</b> ※先着順に受け付けますが、定員超過の際は、1社当たりの参加人数の調整をお願いする場合がございます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。
申込締切	令和元年 <b>8月9日(金)</b>
お問合せ	愛知県印刷工業組合 TEL.052-962-5771(担当:伊藤)